

# 黒色錫ニッケル合金「スーパーブラック」

バレル対応  
Barrel  
workable

装飾・機能  
両用めっき  
multi-purpose  
plating

## 優雅な黒色、しかもラッカー仕上げ不要。

装飾性  
decorativity

耐食性  
corrosion  
resistance

電導性  
conductivity

反射防止性  
anti-glare



素材の質感を活かした仕上げです。

従来の黒ニッケルめっき（一般にニッケル-亜鉛合金）は、脆く、耐食性・耐変色性に劣っていました。ヒキフネのスーパーブラックなら、錫-ニッケル合金がベースのため、従来は不可欠だったラッカー仕上げ（クリア塗装）が不要です。ニッケルに比べ濃い黒色で、優雅な印象を与えますが、下地が光沢面だと黒色、梨地面だとグレーに見えるため、異素材を組み合わせたり、製品の一部だけ面粗度を変えてみる…などデザインの幅が広がります。

表面の凹凸をなくす「レベリング作用」がほとんど起きないため、**素地の繊細な質感を活かした仕上がりが特徴**です。

## スペック

錫 (Sn)	58%
ニッケル (Ni)	40%
電気抵抗	$0.25 \times 10^{-1} (\Omega/\text{cm}^2)$ (三菱ケミカル oresta-EPMCP-T360)
反射率	20% (光沢面)
めっき膜厚	0.1 $\mu\text{m}$ 以下

**装飾性**：黒ニッケルめっきに不可欠なクリア塗装を行うと、主成分である石油の影響で七色の模様が目立ちます。スーパーブラックならクリア塗装が不要のため、本来の黒色めっきの色調を保てます。

**耐食性**：亜鉛の代わりに錫を使っているのですぐれ、皮膜も安定しています。さらに耐久性を求めるなら焼付塗装も可能です。

**電導性**：クリア塗装が不要のため、素材の電導性をそのまま保ちます。

## 応用例

クリア塗装なしならではの金属感を活かした濃い黒色を表現したい部品・レベリング作用が嫌われる部品

- ・ヘアライン加工やスピン加工をした製品・精密鑄造品・ダイヤル・ツマミ・複雑形状品・文房具（非レベリング）
- ・自動車の内装部品、ナビゲーションシステム（反射防止性を重視）
- ・カメラ部品（濃い黒色で反射防止性・集光性があるため）
- ・携帯電話部品（外装に黒色を活かす）
- ・照明器具（装飾性）
- ・家具用金具（装飾性）
- ・その他日用品・雑貨など（装飾性）



レベリング作用がなく、部品の形を保ちます。